



主な
内容

- 総代会
- 新役員紹介
- 役員就任・退任挨拶
- コープやまぐち生協まつり
- 青年部・女性部意見交換会
- ホクレン職員実習
- 生産者部会紹介
- 各地区の作業風景…etc

～第4回通常総代会開催～

4月2日、由仁町文化交流館「ふれーる」にて第4回通常総代会が開催されました。

平成24年度事業報告の他、平成25年度事業計画並びに役員の選任などが審議され、全議案可決承認されました。

第4回通常総代会

新役員が選任される

4月2日、由仁町文化交流館にて、第4回通常総代会が総代307名（定数308名、欠員1名）のうち276名（うち委任状3名、書面議決34名）の出席により開催されました。

開催にあたって大友組合長より「組合員皆様のご理解とご努力の結果、昨年は水稻を中心に豊稔の秋となり、素晴らしい結果となりました。」と挨拶があり、その後ご来賓の皆様よりご祝辞を頂戴致しました。

冒頭では組合員優績者表彰が行われ、荒瀬憲一氏（西三川）と長嶋真也氏（岩内）にJAより表彰状と記念品が贈られました。

議長には、山崎耕一総代（中里）と原田政信総代（本三川）が選任され、下記の6つの議案と3つの報告事項が審議されそれぞれ承認されました。議案第5号では、役員の選任についても審議が行われ、総代会終了後には新役員が一行に並び総代の皆さんの前で紹介が行われました。また、総代会開催前には、栗山町・由仁町から給食米の寄付に対しての表彰が行われ、両町より当JAへ楯が贈呈されました。



優績者表彰を受ける
荒瀬氏（中央）と長嶋氏（右）



栗山町・由仁町より贈呈された楯



山崎総代（左）と原田総代（右）



退任役員を代表し挨拶する中島前専務

第4回通常総代会議案 決算報告

平成24年度貸借対照表、損益計算書及び注記表並びに全国監査機構の監査及び監事の監査報告について

議案第1号

平成24年度事業報告、剰余金処分案の承認について

議案第2号

平成25年度事業計画の設定について

議案第3号

営農賦課金の賦課及び徴収方法について

議案第4号

役員報酬の支給について

議案第5号

役員の選任について

議案第6号

退任役員に対する役員退職慰労金の支給について

報告事項1

JAバンク基本方針の変更について

報告事項2

労働保険事務組合の平成24年度徴収・納付状況の報告について

報告事項3

株式会社メリーフの平成24年度収支決算報告及び平成25年度事業計画について

特別決議事項

TPP交渉参加断固反対並びに北海道農業確立に関する特別決議について

新役員紹介



齊藤 和邦

常
務
理
事



北 輝男

代
表
理
事
専
務



大友 伸彦

代
表
理
事
組
合
長



山本 強
総務委員会 副委員長



橋場 一敏
農家経済対策委員会 委員長
総務委員会 委員



清水 哲雄
経済委員会 委員長



松井 隆典
筆頭理事・総務委員会 委員長

理
事



門間 造明
経済委員会 委員



河端 英利
経済委員会 委員



千葉 周作
総務委員会 委員



山本 博行
農家経済対策委員会 副委員長
経済委員会 委員



高嶋 雅彦
経済委員会 副委員長



角田 伸慶
員外監事



松岡 裕
常勤監事



窪田 真澄
監事



國岡 正好
代表監事

監
事

※農家経済対策委員会は全理事が委員となります。

役員就任挨拶



代表理事組合長
大友 伸彦

組合員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたびの総代会による役員選任並びに終了後の理事会において代表理事組合長に再選され就任致しました。改めて職責の重さに身の引き締まる思いであります。

合併設立から4年を経過し役員任期としては3期目となりますが、今回の改選では常勤理事2名、監事1名を含む6名の役員が新たな就任となり、4月3日より新執行体制として事業を進めております。

今年度事業もすでに3か月を経過しておりますが、本年度は第2次農業振興計画実践2年目ともなり、基本方針である地域農業の持続的発展を目指したなか、組合員の皆様が安心して頼られるJAを目指し、組織の力を発揮して負託に応える運営をして参ります。

近年は、自然災害の発生や国際情勢の著しい変化による影響が非常に懸念され、農業を取り巻く環境は内外とも厳しい中ではあります。組合員、役職員が一体となり、より一層の健全なJA運営に尽力して参りますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



代表理事専務
北 輝男

組合員の皆様には春耕期を迎え、ご多忙の毎日をお過ごしのことと存じます。

この度、任期満了に伴う役員改選に於いて地域より再度推薦を頂き、過日の総代会にて選任を受け、その後理事会におきまして、代表理事専務の重責を務めさせて頂くことになりました。もとより浅学非才の身であり、その器でございませませんが、今回勇退されました中島前専務をはじめ多くの先輩方の下で培った経験を生かし、大友組合長の下、新体制を支える常勤役員として職責を果たして参りたいと存じます。組合員皆様には、今まで以上のご支援、ご協力、更なるご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

さて、私達、農業を取り巻く厳しい情勢、状況の中、益々我々農協組織の役割は重大になってきます。組合員と役員、職員がお互いに義務と責任を果たすと共に積極的な協力関係が必要であると思っております。この合併4年間の実績はもとより、先輩方が創り育てくださった人材、人脈、組織、施設等の財産をより有効に活用する事により負託に添えて参りたいと思っております。組合員皆様には更なる農協への結集をお願いし、御健勝で豊穡の秋になりますよう御祈念申し上げます。就任のご挨拶と致します。



常務理事
斉藤 和邦

組合員の皆様には春耕最盛期の中、大変ご多忙のことと存じます。

さて私こと、このたびの第4回通常総代会に於いて佐々木常務の後任として常務に就任致しました。職員としては35年の長きに亘り組合員の皆様をはじめ、歴代役職員のご指導に支えられ、その職責を果たすことが出来ましたことを心より厚く御礼申し上げます。

昨今の農業を取り巻く情勢はTPP問題をはじめ、組合員の高齢化や担い手不足など、地域農業に閉塞感が漂う状況となっております。

このような状況にあつてJAそらち南は合併5年目を迎え「未来に希望を持てる農業経営」と「より一層信頼される農協づくり」に向け、誠に微力ではありますが決意も新たに職責を遂行する所存でありますので、組合員をはじめ役職員、関係機関のご指導を賜りますようお願い申し上げます。さらに皆様方のご健勝と本年も豊穡の秋を迎えられます事を祈念申し上げます。就任のご挨拶と致します。

参事就任挨拶



参事
中川 昇

新緑の候、組合員の皆様には、ご健勝で営農に励んでいるものと存じます。

私ごと、この度、第4回通常総代会終了後、第3回理事会が開催され、参事の任にあたることとなりました。もとより微力でその器ではありませんが、組合員の「営農と生活」を守ることを念頭に、「頼られるJA」となる様、頑張る所存でございますので、今後ともご指導、ご協力を賜ります様、お願い申し上げます。

さて、JAを取り巻く環境もTPPはじめ憂慮することが山積されておりますがこれから、より一層の組合結集により協同の力を発揮することが肝要と考えております。

今後、組合員皆様から懇談会、総代会で頂きました貴重な意見をJA経営に役立て、健全な経営を維持するよう努めて参ります。また、JAのキャッチコピーの「自然と人との絆のために」を旗印として地域社会に貢献して参ります。

本年も天候を心配しながらの春作業本番になってきております。今年1年間、ご家族が元気で怪我なく過ごされ、そして豊穡の秋を迎えられ、JAと共に喜び合える年となりますようご祈念申し上げ、就任のご挨拶と致します。

役員退任挨拶



前代表理事専務
中島 孝幸

組合員各位におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、任期満了に伴う役員改選により、4月2日開催の総代会をもちまして、そちら南農業協同組合の役員を退任致しました。

顧みますと、平成13年4月に旧栗山町農業協同組合に理事として就任し3期8年、農協合併後に2期4年、役員として12年間の永きに亘り、組合員、役職員の皆様にはご指導ご厚情を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。不肖の身でありながら、多年にわたり常勤理事として農協事業の発展に微力ながらお力添えが出来ました事は、ここに心よりお礼申し上げます。

その中でも、旧栗山町農協と旧由仁町農協の合併協議の検討委員会の時点から携わらせていただき、色々と多岐に渡る調整に奔走したことが思い出されます。合併後は、そちら南農業協同組合が誕生し順調に4年が経過し、これからは地域農業の発展、そしてTPP問題、担い手対策などの対応については、農協組織に求められることが多くなってくると思います。

これからは、一組合員として営農に力を注いでいきたいと考えております。最後になりましたが、そちら南農協と、組合員、役職員の皆様のご健康と益々のご発展をお祈り申し上げ、退任のご挨拶と致します。



前常務理事
佐々木 禎

組合員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度の通常総代会をもちまして常務理事を退任致しました。

在職中には組合員の皆様をはじめ関係各位には公私共に格別のご厚情とご高配を賜り、心から深く感謝申し上げます。

顧みますと、昭和53年4月に旧栗山町農業協同組合に奉職以来、職員として30年、役員として4年間の長きに亘り、地域農業と農協の発展に微力ではありますが関わりをもてたことは、この上ない慶びであります。

この間、経営相談課を皮切りに青年部事務局・自営電算システム・栗山町農業情報システムの構築・合併事務局などを経験し、その中で組合員の皆さん役職員の方々などから多くのご多岐にわたるご指導を頂戴し励んで参りました。

「歳月人を待たず」と言われますがその月日は一瞬で過ぎた思いです。

昨今の農業、農協を取り巻く環境は、目まぐるしく変化していくものと思われませんが、今後とも農協に結集され由仁町・栗山町の地域農業と農協が更なる発展と組合員皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

持ち込んだ農産物は全て完売

コープやまぐち生協まつり

3月30・31日、山口県でコープやまぐち主催の第37回生協まつりが開催され、そらち南減農薬米生産組合と由仁町まごころ玉葱部会が、減農薬米や特栽培玉葱を始めとするJAそらち南産の農産物をPRしました。

山口県の生協まつりは、全国各地の農業生産者やメーカーが参加し、毎年2日間で10万人以上の人出で賑わう大人気のイベントで、毎年減農薬米生産組合が参加しております。

今年は由仁町まごころ玉葱部会も参加し、生産者3名とJA職員2名が、まつり会場の山口県スポーツ文化センターの産直ブースで、減農薬米・玉ねぎ・馬鈴しよなどを販売しました。

大勢の買い物が詰め掛けて大盛況となった販売ブースでは、販売と同時にななつぼしの試食会も行い、試食後には「おいしい」とお米を購入されていく方も多く見受けられました。また、「ここに買いに来るのを毎年楽しみにしている」と声をかけてくださる方も大勢おり、PR効果を実感することができました。



賑わう販売ブース



玉葱と馬鈴しよの詰め放題

組織の繋がりをより強固に

青年部・女性部意見交換会



窪田女性部長



中村青年部長

4月15日、青年部・女性部の役員とJA常勤役員との意見交換会がJA本所にて開催されました。

初めに、青年部長・女性部長から平成25年度の事業計画について説明があり、その後意見交換が行われ、青年部からは、「これまで様々な先進地を視察してきたが、地元にも素晴らしい農家は沢山いる。今後は管内の視察も考えているので、視察先の紹介等ご協力願いたい」と協力体制についての依頼がありました。

また、女性部からは「若い女性中心の部会を設立すれば、女性部へも加入しやすい体制になるのではないかと組織体制についての意見と、「女性には海外や道外の研修機会が非常に少ない。そういった経験が農業へのやる気につながり、女性の参画に繋がってくると思います」と女性組合員の参画についての意見がありました。

この他にも様々な意見が出され、それぞれの意見に対し前向きに検討し協力していきたい旨がJA側から伝えられ、有意義な意見交換会となりました。

無事故無災害を願って

古山多目的倉庫安全祈願祭



無事完成する事を願い
鍬入れを行う大友組合長

4月18日、古山多目的倉庫の起工にあたって、土地の神を鎮め工事が安全に滞りなく無事に完成することを願い、JA役職員や施工業者である朝日産業株式会社などの工事関係者によって安全祈願祭が執り行われました。

今回建設される古山多目的倉庫は、既存の古山1号倉庫の南側に建設され、高さ約7メートル・面積約690平方メートルで、完成すれば大豆や雑穀類などの多目的倉庫として活用され、大豆の受入体制についても大幅に改善されることが期待されます。

8月下旬に完成予定とされており、今秋より使用される見込みです。

環境にも優しい

水稻種子温湯消毒

4月3日から5日までの3日間にわたり、生産資材部機械センターと古山麦乾調製施設で水稻種子の温湯消毒が実施されました。温湯消毒は、薬剤を使用せず60℃のお湯に種粉を10分間浸け、その後冷水で冷やす事によって種子の消毒を行うもので、ばか苗病・いもち病・苗立枯細菌病などに効果があります。

農薬の使用回数を抑えることができるだけでなく、消毒後の廃液が無害のため、環境にも優しい消毒方法として近年定着してきております。

今年は栗山地区で、2,595kg、由仁地区で6,648kg。計9,243kgの種粉が消毒されました。

由仁地区



栗山地区

JA事業を理解する

ホクレン職員実習



営農部業務にあたる長谷川さん

今年度ホクレン農業協同組合連合会に入会した新入職員の長谷川武史さんと大塚健太さんが、4月15日より実習に訪れていま

す。

2人は、初日にJAの事業概況の説明を受けたのち、5月末までの1ヶ月半の間、営農部門・販売部門・資材部門を回り、実際の業務に携わりながらJA事業を理解していく事となります。

また、農家実習も予定されており、玉葱の移植作業や田植え作業を通し、農業の現場に触れる経験もしていく事になります。

配属先はまだ決まっていない2人ですが、どこに配属されてもいように各部門で懸命に業務にあたる姿が見受けられました。



資材部業務にあたる大塚さん

営農指導課のページ

「平成25年度の病害虫発生予想」

北海道病害虫防除所が、今年の暖候期予報・3か月予報と、近年の病害虫発生状況に基づき、今年的主要病害虫の発生予想を発表しました。

左の表は、この地域に関係する部分を抜粋したものです。予報通りに経過すると問題になります。

この病気は高温性なので、北海道で問題視されたことは殆どありませんが、近年の高温経過により

そのような病害虫は以下の通りです。

（水稲の育苗期の病害）

今年は融雪期が遅かったため、育苗環境が多湿になる可能性があります。育苗期の細菌病（苗立枯細菌病と褐条病）の発生が多くなります。

ハウスの温度を上げ過ぎないこと、過剰な灌水を控える必要があります。

（水稲の紋枯病）

この病気は高温性なので、北海道で問題視されたことは殆どありませんが、近年の高温経過により

一部地域で多発しています。

この病気は、地際部の葉鞘に褐色の斑紋を作るのが特徴です。異常を感じた場合は連絡下さい。

（馬鈴しの黒あし病）

この病気は種いもで伝染するため、天候に左右されることが殆どありません。問題は、この数年間の発生が多かったこと、特に、採種体系内での発生が確認されていることです。軟腐病の症状と誤認されることが多いので、正確な診断と適正な抜き取りが必要です。

（てん菜の褐斑病）

多発傾向が継続しているため、周辺環境での伝染源密度が高いと思われます。予察情報を参考に、適期の薬剤散布が必要です。特に、9月に入ってから対応が重要になります。

（たまねぎ・ねぎのスリップス）

近年の多発傾向から、今年も注意が必要です。特に、この地域は合成ピレスロイド剤への抵抗性が発達しているため、使用薬剤の見直し、ローテーション散布、さらに適期散布の徹底を重点課題として取り組む必要があります。

「ゆめちからの越冬状況」

品種特性として、耐雪性に難点があるとされる「ゆめちから」の越冬状況を調べました。

昨秋は、ほぼ適期に播種作業が終了したことから、ほぼ順調な越冬になっていましたが、雪腐病防除の実施率が低いことから、「雪腐褐色小粒菌核病」による葉の枯死が多く見られました。

しかし、実害は殆どないと思われました。

一方、一部の畑に「雪腐黒色小粒菌核病」による被害が広がっている事例がありました。この雪腐病は、他の雪腐病と違って土壌伝染によって広がり、病原菌は永く土壌中で生存します。

適正な輪作と雪腐病防除の励行が、最大の防御になります。

平成25年度の病害虫の発生予想

作物名	病害虫名	近年の発生状況					本年の発生期・発生量	
		20	21	22	23	24	発生期	発生量
水稲	苗立枯病	□	□	□	□	△	—	並
	種子伝染性細菌病	□	□	□	□	△	—	やや多
	ばか苗病	□	□	□	□	◎	—	やや多
	いもち病（葉）	□	◎	◎	△	△	並	並
	いもち病（穂）	□	◎	◎	△	△	並	並
	イネドロオイムシ	□	□	□	◎	△	やや早	並
秋小麦	カメムシ	△	△	△	△	△	並	並
	赤さび病	△	△	△	△	△	並	並
	うどんこ病	□	□	□	□	△	並	少
	眼紋病	◎	◎	□	□	△	—	並
	赤かび病	△	◎	◎	◎	□	—	並
春小麦	赤かび病	△	□	◎	◎	△	—	並
大豆	べと病	△	□	□	□	□	並	並
	わい化病	△	△	△	△	△	—	並
	食害性鱗翅目幼虫	□	□	◎	□	△	並	並
	マメシロイガ	◎	◎	◎	◎	◎	並	並
小豆	菌核病	□	□	□	△	△	並	並
	灰色かび病	□	□	△	△	△	並	やや少
	茎疫病	△	□	□	□	△	—	並
馬鈴しょ	疫病	◎	◎	□	□	□	—	並
	そうか病	◎	△	△	□	□	—	並
	軟腐病	△	△	□	□	◎	—	並
	黒あし病	△	□	□	◎	◎	—	やや多
	アブラムシ類	△	△	△	△	△	—	並
てん菜	褐斑病	□	△	◎	◎	◎	やや早	やや多
	根腐病	△	□	◎	◎	□	—	並
	ヨトウガ 1回目	□	□	◎	△	△	—	やや少
	ヨトウガ 2回目	□	□	◎	△	△	—	やや少
タマネギ	白斑葉枯病	◎	◎	◎	□	□	—	並
	乾腐病	□	△	◎	△	□	—	並
	軟腐病	□	◎	◎	□	□	—	並
	ネギアザミウマ	△	◎	□	□	□	—	やや多
ネギ	さび病	△	◎	□	□	□	やや遅	並
	ネギアザミウマ	□	◎	□	□	□	—	やや多

注) 平年値よりやや多～多:◎、並:□、やや少～少:△

（文責 技術アドバイザー 尾崎政春）



そらち南農協長葱部会



会長 中嶋 常隆 さん

旭台地区

そらち南農協長葱部会は会員数が31戸、当J A管内で約24haの長葱の作付けをしております。長葱部会の生産者が作付している品種は、耐病性と伸張性に優れた一本葱である「白羽」が多く、その他にも「北洋」や早生品種の「元蔵」などが栽培されております。



現地講習会の様子

管内の長葱栽培は、露地栽培だと2月頃から播種が始まり、定植作業、培土作業を経て8月頃より出荷が始まり、12月まで続きます。長葱栽培は収穫と調整作業の労働時間が大きく、その削減対策として、栗山町富士には共選施設が設けられており、皮むき・選別・箱詰め作業が行われております。また、自動収穫機も導入されており、出荷最盛期には1日に4tもの長葱がここで調製・出荷されております。



自動で皮むきと選別が行われる共選場

また、共選場では毎週1回共選場会議を開き集荷予約や生産者へ市場動向、病害虫の発生や対策の情報を通達し、有利販売に繋げております。長葱部会では、生産技術向上を目的に毎年農閑期に栽培講習会を実施、その他にも現地研修会を開催し生産者圃場を巡回し生育調査を行い品質の均一化に努めているほか、道内外市場視察を行っています。

役員・担当職員・品目担当者にご案内申し上げます。

品 目	組 織 名	部 会 役 員 名					担当職員
		部 会 長	副部会長		会 計	監 事	
米 穀	ＪＡそらち南「ゆめぴりか」生産組合	南坂明憲	岩崎俊博	—	片山 肇	目黒健一 高野一裕	矢萩 健
	そらち南減農薬米生産組合	瀬尾正樹	野島征樹	石川義晃	—	川端 敦 井沢雅彦	後藤佑也
	そらち南農協米作研究会	青木 悟	片山 肇	—	吉田義弘	塚本政紀 長尾卓也	當摩直樹
	そらち南農協水稻直播部会	元木 斎	賀集優彦	—		南坂明憲	酒井隆次
	栗山町米麦改良協会	北 輝男	清水哲雄 馬場雅己	西山 隆 橋本克己	—	青山 悟 大久保明義	村上 大
	由仁町米麦改良協会	大友伸彦	松井隆典 (会長代理)	鶴田健一 羽賀直文	—	龍方利忠 田中範之	柄澤公英 富樫真由
施設運営	そらち南農協米穀乾燥調製施設（由仁地区）運営委員会	大友伸彦	松井隆典	松田一博	—	—	高橋 正
	そらち南農協米穀乾燥調製施設（栗山地区）運営委員会	大友伸彦	北 輝男	—	—	—	西澤克美
	そらち南農協麦乾燥調製施設（由仁地区）運営委員会	松井隆典	高嶋雅彦	原田政信	—	—	高橋 正
	そらち南農協大豆施設（由仁地区）運営委員会	松井隆典	高嶋雅彦	—	—	—	高橋 正
	そらち南農協麦大豆乾燥調製施設（栗山地区）運営委員会	大友伸彦	北 輝男	—	—	—	西澤克美
麦・豆類 種子	そらち南麦・豆類採種組合	芦沢 功	藤田 淳	田中範之	荻野一彦	笹谷和広 荒瀬憲一	矢萩 健
て ん 菜	そらち南農協てん菜振興会	重田順栄	砂田正春	—	—	羽賀直文 上野義信	後藤佑也
玉 ね ぎ	そらち南玉葱振興会	西田秀樹	斉藤隆浩	村口 学	森出義弘	前田 透 堀江重文	鈴木俊行
	由仁町まごころ玉葱部会	黒田良行	岩崎俊博	—	中嶋悟智	白川享彦	村中政貴
食用・加工 馬鈴しょ	そらち南農協食用馬鈴薯部会	浅川景德	橋本尚彦	—	吉野弘恭	森本 淳 大塚敏史	加藤大典
	そらち南農協加工馬鈴薯部会	大富敏弘	砂田正春	—	羽賀丈恭	桜間弘晃 沢田 裕	吉野孝則
南 瓜	ＪＡそらち南南瓜振興会	川端 敦	大谷 彰	—	村上和繁	辻谷尚希 松井敏文	吉野孝則
	栗山町「栗マロン」研究会	井波俊一	川浦慶一	蔵田信幸	桜間弘晃	佐藤貞男 佐藤好美	佐藤幸博
	グリーンヒル生産振興会	溝口 馨	鳥村正行	—	仁平将太	—	藤本雄太
種馬鈴しょ	そらち南農協由仁地区種馬鈴薯共選貯蔵施設運営委員会	松井隆典	高嶋雅彦	田中 勲	—	—	加藤大典
	そらち南農協栗山地区種馬鈴しょ共選運営委員会	大友伸彦	北 輝男	正井文雄	橋場一敏	—	藤本雄太
	栗山町馬鈴しょ集出荷貯蔵センター	橋場一敏	新山春義	金丸和弘	—	—	藤本雄太
	由仁町種馬鈴薯採種組合連絡協議会	田中 勲	鷹 修	—	—	宗像政則 村上和繁	加藤大典
	栗山町馬鈴薯採種組合	正井文雄	橋場一敏	—	日置正敏	斉藤幸博 芦沢 功	藤本雄太
	そらち南農協種馬鈴しょ協議会	橋場一敏	田中 勲	—	—	芦沢 功 鷹 修	藤本雄太

生産者組織・生産部会組織の ついて下記のとおり

品 目	組 織 名	部 会 役 員 名					担当職員
		部 会 長	副 部 会 長		会 計	監 事	
長 ね ぎ	そらち南農協長葱部会	中嶋常隆	川崎浩樹	—	水上秀樹	角 昌幸 棚村 優	佐川 誠
軟白長葱	そらち南農協軟白長葱部会	井沢雅彦	水木 稔	—	水木 稔	北村正信	佐川 誠
花 卉	南空知花き生産組合	田中秀幸	真保敏昭	安田 守	—	間島俊見 作田茂与	原田寿博
	そらち南農協花き生産組合	刈野 巖	石田博之	—	早坂寿博	斉藤寛志 中山邦夫	高橋裕輔
ピーマン	そらち南農協ピーマン部会	杉本誠一郎	岩崎政芳	窪田新作	窪田新作	藤田邦治 山田義美	大湊寿隆
メ ロ ン	くりやまメロン生産組合	田村 毅	伊月利勝	—	千葉周作	川浦孝治	菅原尚泰
	由仁ナチュラルメロン組合	森田 斉	金山和則	—	橋本尚彦	吉本好孝 角 昌幸	稲毛保之
アスパラガス	そらち南農協アスパラガス部会	大坪竜樹	菅野 寿	—	堀田淳一	高橋利雄	菅原尚泰
イ チ ゴ	そらち南農協いちご部会	青山正志	川畑憲吾	—	田中 尋	岩崎芳延	稲毛保之
莓 苗	そらち南農協莓苗部会	山本 強	西山 隆	—	西山 隆	中島孝幸	菅原尚泰
畜 産	そらち南酪農協議会	熊林和男	倉知 修	—	三谷孝裕	黒澤耕一 権平敏保	成瀬陽一
	そらち南乳牛検定組合	権平敏保	三谷耕一	—	馬場 敏	倉知 修 細田治憲	成瀬陽一
	そらち南酪農ヘルパー利用組合	黒澤耕一	亀田壮将	—	大西康人	熊林和男 三谷孝裕	成瀬陽一
	そらち南和牛生産組合	蛇谷 靖	大槌和矢	—	—	大井賢治 滝口賢治	成瀬陽一
栗山町農業経営研究会		藤田 淳	清水治広	荻野一彦	鷲尾正臣	藤柳一哉 瀬尾正樹	村上 大
由仁町ホイトラクター連合会		上野義信	安川里史	北井友章	作田茂与	大塚敏史 小柳隆志	柄澤公英 富樫真由
栗山町耕土改良事業協会		水上忠信	長澤哲哉	—	清水治広	高橋浩一 山本 強	中野隆宏
そらち南RH防除組合		長尾卓也	片山 肇	—	宮田 充	寺 雅彦	高橋有宇
栗山町農業再生協議会		椿原紀昭	北 輝男	—	—	桂 一照 田村繁則	高橋有宇
由仁町農業再生協議会		竹田光雄	大友伸彦	—	—	大畠敏弘 西村明博	吉田 拓
そらち南農協青年部		中村隆浩	菱谷典雄	片桐邦博	清水哲矢	南 洋一 水上秀樹	當摩直樹
そらち南農協女性部		窪田智子	吉田真由美	田村利江	—	上野千春 大野美代子	渡辺鮎美

結婚おめでとう



新婚さんご紹介

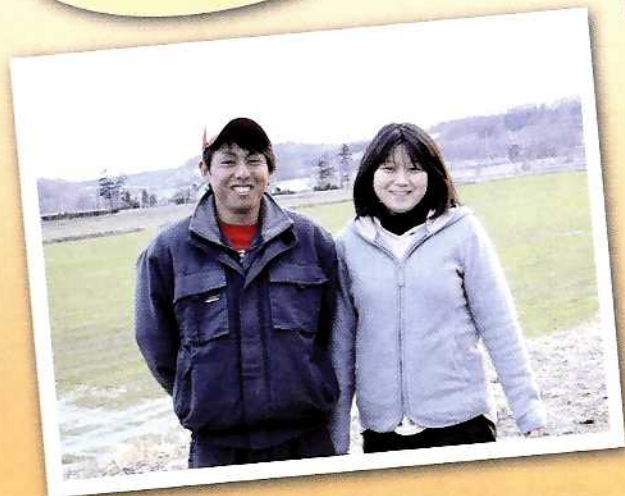
堀田 淳一さん (31)

奈々恵さん (28)

(旧姓 棟方)

栗山町鳩山

ご成婚日 平成24年12月31日



奈々恵さんのお腹の中には新しい生命も。

・出会いのきっかけ？

4Hクラブでの活動がきっかけ

・どんな家庭にしたい？

笑顔溢れる元気でちょっと有名な家庭

・農業に対する抱負

おいしい作物を沢山つくれる農業人になりたい。

我が家の味

空知南東部地区農村女性ネットワーク
「このゆびとまれ」作成の“我が家の味
ありあわせ よせあつめ”より抜粋



かぼちゃまんじゅう

栗山町

大平 八壽子 さん

<準備>

- ①あんを作っておく。
- ②クッキングシートは5~6cmに切る。
- ③南瓜は蒸してつぶしておく。

<作り方>

- ①小麦粉とベーキングパウダーは混ぜてふるいにかける。
 - ②ボウルに水、砂糖、かぼちゃを入れ、ゴムべらで混ぜる。
 - ③②の中に①をもう一度ふるいにかけるながら加える。
(後でタネにまぶすための粉を少し取り分けておく)
 - ④粉の固さを調節しながらゴムべらで切るように混ぜる。
(耳たぶより少し柔らかめの固さ)
 - ⑤きれいな紙の上に③で取り分けておいた粉を広げ、その上に④の1/5 (10個分) を置き、小麦粉をまぶして1個分ずつにちぎっておく。
 - ⑥あんをスプーンで取り、1個ずつ手早く入れ、クッキングシートの上におく。(この時、片栗粉を表面につける)
 - ⑦蒸し器に⑥を間隔をおいて並べ、10分蒸す。
- ※同様に、よもぎまんじゅうも作る。よもぎは若芽を摘んで茹で、すりつぶして冷凍したものを利用しました。



材料 (50個分)

- | | |
|------------|-------|
| ・小麦粉 | 1 kg |
| ・ベーキングパウダー | 50g |
| ・砂糖 | 300g |
| ・かぼちゃ | 500g |
| ・水 | 360g |
| ・あん | 1.5kg |
| ・片栗粉 | 少々 |
| ・クッキングシート | |

各地の作業風景など



野島 征樹さん（下古山）
4月18日 水稻播種



片山 肇さん（継立）
4月1日 トマト定植



武田 孝さん（三日月）
4月22日 玉葱移植



太田 智朗さん（古山）
4月23日 種馬鈴しょ定植

我が家の愛取(アイドル)



ゆうき
佐 紀 くん（男の子） 平成25年3月7日生まれ

本三川 お父さん：吉野 伸哉さん
お母さん： 美貴さん

- Q 1番可愛く感じる時は？
A お風呂に入っているときの最高に気持ちイイ顔
Q どんな子に育てて欲しい？
A パパみたいに優しく遅く、そして農業大好きっ子



新人紹介



みぞくち
溝口 喜子
ゆうきこ

【配属先】
管理部

【年齢】
18歳

【出身校】
岩見沢農業高校

【出身地】
栗山町

【特技・趣味】
ミニバレー

【抱負】

不慣れな事が多く、迷惑をかける事もあると思いますが、早く仕事を覚えて皆さんの役に立てよう頑張ります。

平成25年度 共済一斉推進日程

日頃より、共済事業に対して深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

下記のとおり、一斉推進日程が決まりましたのでお知らせいたします。組合員の皆様におかれましては大変ご多忙の時期とは存じますが、推進期間中は職員が訪問いたしますのでよろしくお願い致します。

● **栗山地区:6月 4日(火)~6月 7日(金)** ●

● **由仁地区:6月11日(火)~6月14日(金)** ●

なお、事前に保障設計書を送付致しますので、ご不明な点がございましたら職員の訪問時にご照会いただきたくお願い致します

平成26営農年度 肥料予約取りまとめ一斉推進日程

下記の日程にて組合員全戸一斉推進を実施致しますので、生産コストの低減と安定供給をはかるべく趣旨をご理解いただき、是非期間中に全量予約されますようよろしくお願い致します。

● **由仁地区:6月 3日(月)~6月 7日(金)** ●

● **栗山地区:6月10日(月)~6月14日(金)** ●

刈払機・ミスト機展示即売会のご案内

下記の日程にて展示即売会を実施致しますので、何卒お誘い合わせの上ご来場くださいますようご案内申し上げます。

なお、下記の日程にお越し出来ない場合には、別途対応も致しますので、お声掛けくださいますようお願い申し上げます。

● **由仁地区:5月30日(木)、5月31日(金)** ●

由仁営農センター前

● **栗山地区:6月 6日(木)、6月 7日(金)** ●

農機具研修センター前

JAからのお知らせ

平成25年度 機械銀行料金表

作業機械名	メーカー	単位	貸出料金（税込）	台数
ロータリー逆転	ニプロ 2.0M	10a	1,890	1
施肥付グレンドリル	田端式畦幅 30cm 8畦施肥付	10a	945	3
総合播種機	田端式 TEB-4WR	10a	1,575	3
鎮圧ローラー	東洋 2.8m	10a	420	2
ポテトプランター	十勝式 2畦	10a	1,470	1
ポテトデガー	ニプロ 2畦	10a	2,310	1
ストローチョッパー	ニプロ 2m	10a	2,100	1
ビートプランター	サークル 2畦	10a	2,100	2
ビートプランター	サークル 4畦	10a	2,310	1
ビートハーベスター	日農くるびた 1台 東洋タッパー付 1台	10a	3,465	2
ビーンスレッシャー	三由式 三点式	10a	2,835	1
マルチャー	ニプロ 平高畦	10a	315	1
ビーンハーベスター	ホンダウィル（豆刈機）2条	10a	3,150	1

※所有台数に限りがあり使用希望日に貸し出しできない場合がありますのでご了承ください。

※天候により使用希望日が前後する場合も有りますのでご了承願います。

※逆転ロータリーの貸し出しは、砂利・玉石の無い圃場のみの貸し出しとなります。

※東洋チョッパー1・6Mは、老朽しており故障がでた時点で貸し出しは中止となります。

※シストセンチュウ等の害虫対策のため、一件使用後一度機械を引下げ、洗浄後の貸付とさせていただきます。

※機械移動については、別途（3,150円/移動一回）がかかりますのでご了承願います。

お問合せ先：由仁営農センター TEL 87-3311

集落センター・農産物加工センター使用料一覧表【由仁町】

【由仁町集落センター】

室名	料金（時間）	備 考
多目的ホール	1,100円	開放日は火曜日・木曜日 暖房料は使用料の30%（10円未満切捨て）
研修室（和室）	150円	
研修室（洋室）	120円	

【由仁町農産物加工センター】

区 分	1日（9時～17時）	半日（4時間以内）	備 考
基本料金	3,500円	1,750円	開放日は月曜日から金曜日
一人当たり料金	1,200円	600円	
暖房料	1,000円	500円	

集落センター・農産物加工センターの注意事項

※暖房の利用期間は11月1日から翌年4月30日までとする。

※営利目的の場合には使用料50%加算する。

※使用時間が1時間単位にならないときは、繰り上げとする。

※継立農産物加工センターの利用料金については、営農指導課までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：（株）メリーワーク TEL 83-2362

尚、そらち南農産物加工センター（継立）の利用につきましては、女性部に所属されている方であれば誰でも利用する事が出来ます。（但し、事前予約が必要です。）

第3回理事会報告

日時 平成25年4月2日(火)
午後5時30分より第3回理事
会が開催され、原案通り承認
されました。

- 議案第1号 代表理事、組合長・専務理
事・常務理事の選任並びに
常勤及び信用担当について
- 議案第2号 委員会構成及び理事順位に
ついて
- 議案第3号 平成25年度各理事の報酬額
・支給方法について
- 議案第4号 退任理事に対する役員退職
慰労金の支給方法・支給時
期について
- 議案第5号 常勤理事事務引継に係る立
会人の指名について
- 議案第6号 農業委員会委員の推薦につ
いて
- 議案第7号 参事の選任について
- 議案第8号 行政庁に対する業務報告書
の提出について
- 議案第9号 古山多目的倉庫新築工事に
ついて
- 議案第10号 固定資産(土地)の取得に
ついて

第4回理事会報告

日時 平成25年4月18日(木)
午前10時00分より第4回理事
会が開催され、原案通り承認
されました。

- 【報告事項】
農業委員会報告
農政対策
各部報告
- 【審議事項】
議案第1号 土地賃貸借契約の締結につ
いて
- 議案第2号 出資金の承認について
- 議案第3号 平成25年度長期共済事業の
一斉推進について
- 議案第4号 理事に対するクミカン供給
限度及び貸越極度額の包括
承認について
- 議案第5号 後継者対策に関する利子助
成について
- 議案第6号 平成26年営農年度早期引取
り肥料一斉推進について

組合員の動き

▽正組合員戸数	▽組合員数	正組合員数	うち法人	准組合員数	うち団体
892戸	3,318名	516名	49名	1,792名	50名
(3月31日現在)					
★おくやみ申し上げます。	亡くなった方	年齢	住	所	
牧野矢五郎 91歳	由仁町下古山				
佐々木長太郎 93歳	由仁町東三川				
石田 嘉治 93歳	栗山町阿野呂				
久保 満江 85歳	栗山町杵臼				

行事予定

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
18日 青年部田植えツアー	31日 第4回監事会(予定)	31日 第5回理事会(予定)	3日 肥料一斉推進(由仁地区)	4日 共済一斉推進(栗山地区)			

編集後記

で、4月1日の定期人事異動
の編集に携った訳ですが、
昔を振り返るとフリップで
原稿を作成して、印刷会社
に持ち込んでいたのが、
現在はパソコンで作成して、
しかも校正はカラープリン
ターで出して完成版に近い
形で確認できるので、
時代の流れを感じます。
(昔は1月号の表紙のみカ
ラーを使用した記憶があ
ります。)

これからは多少のブラン
クはありますが、より良い
組合だよりを作成して、皆
様に発信して行きたいと思
います。よろしくお願
いします。

企画審査課 永山



そらち南 くみあいだより

2013 5月号 Vol. 52

■発行 2013. 5. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷